

柏葉

はくよう

令和3年
6月2日
福島中学校

五輪内定 おめでとう！

レーシングカヌー競技（ペア・シングル2種目）



桐明輝子 選手（平成三三年度福島中卒業）

また福島中学校出身の方の活躍が報道されました！カヌー・スプリント女子カナディアン桐明輝子（きりあけ）選手です。五輪選考の大会での活躍が認められ、見事に出場権を獲得しました。

福島中でバスケット一筋に取り組んだ後、三潴高校進学後にカヌー競技と出会いました。毎朝五時前に起き、八女市の実家から自転車や原動機付き自転車で一五キロを根性で通い、「こんなに部活に力を注ぐのだから、結果を残したい」と学校近くの農水路で何度も落ちながら誰よりもこいで練習したそうです。

先曰、桐明選手のお父さんと話ができました。外国でのレースや国内でのトレーニングでなかなか八女に帰ってこられないそうです。日本のスポーツ界を代表する先輩の話を、いつか身近で聞きたいですね。「頑張れ、桐明選手！」

カヌー競技 桐明輝子選手



学校とご家庭の両面での対策で効果抜群！

福中のコロナ対策

現在、新型コロナウイルスによる感染は、ワクチン接種が本格化し始めてはいるものの、なお予断を許さない状況です。

先曰、本校での感染対策を調査した保健所の方は、「現在、しっかりと対策がなされていると思いますよ。特に、部活動の時の対策は、ガイドラインをちゃんと守ってもらっていますね。」とおっしゃっていました。

運動部であっても、部活動中は状況に応じてマスクを着用しています。熱中症や息苦しさにも十分に配慮しながら、練習内容に応じて着脱するように注意して指導しています。生徒たちも、呼吸しやすいマスクを使い分けるなどして、しっかりと取り組んでくれています。本心に感心しています。

また、現在あらためてお願いしていることが、「発熱や力ぜに似た症状があるときは無理せず休養させる。」ことです。コロナ対策に限らず、自身の健康への関心を高めることは、成長期の中学生にとってはとても大事なことです。保護者の皆様のご協力をこれからもまた、よろしく願います。



重要

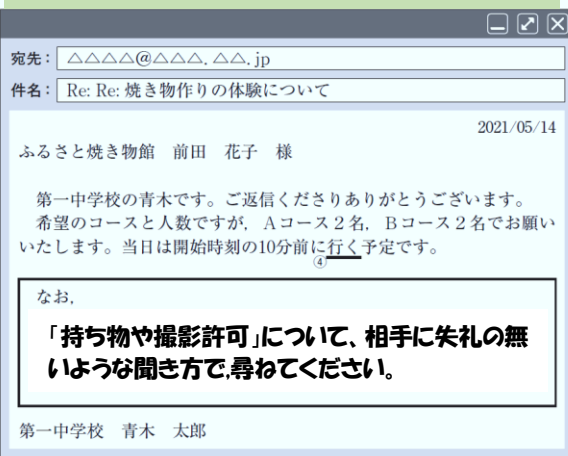
◆**発熱や力ぜに似た症状**の場合は、学校に連絡してから、無理をせずに**休養**させる。

三年生たちが「全国学力・学習状況調査」に取り組みました。

五月二七日に、本年度の全国学力・学習状況調査が実施されました。義務教育の機会均等と水準の維持向上のために、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握することを目指すとして、小学校の六年生と中学校三年生に対して、国語、算数・数学を中心に実施されています。

基礎・基本の内容を活用して、深く思考力を働かせるような問題が例年出題されます。これからの生徒たちに身につけて欲しい学力の一つの側面がわかりますから、学校としても授業づくりに役立てる上で重要な調査の一つです。また、生徒たちにも、後日に結果についての個人票が配付されますから、さらなる向上に向けて、学習の目標（課題）作りに役立ててもらおうと考えています。

失礼の無い尋ね方は？ [国語の問題から]



青木さんが送信する「二回目のメールの下書き」

「一人で悩まないで！」（保護者へのお願い編）

文部科学大臣による緊急アピール 近年、「コロナ禍も相まって、自らの命を脅かす若者が増加していることが社会問題となっております。

このため、この五月に、文部科学大臣から、子どもたち向け、そして保護者、地域の方々向けに緊急アピールが出されており、紹介いたします。なお、生徒たちには、相談窓口の紹介資料と共にアピール文の紹介をしています。

保護者、地域の皆様へ

コロナ禍において自らの命を脅かす児童生徒等の人数が増加していること、また、長期休業明けに自らの命を脅かす児童生徒等の人数が増加する傾向にあり、不安や悩みを抱える子どもたちが増えることも考えられます。保護者、地域の皆様におかれましては、子どもたちと向き合い、話を聞く・話し合いをする時間を積極的に取って頂くようお願いいたします。

「誰もが安心して暮らせる社会」を実現するためには、国民一人ひとりが身近な人の様子を気遣い、支えていくことが不可欠です。文部科学省としても、児童生徒等の命を守り通せるよう、引き続き、諸取組に全力を尽くします。

文部科学大臣 萩生田光一

※ 一部、原文から表現を変更しています。

主な行事

- ◆六月 三日（木） 八女地区陸上大会
- ◆六月 八日、九日 前期中間考査
- ◆六月十五日（火） 生徒総会、PTAあいさつ運動
- ◆六月二六日、三十日 中体連八女地区大会

